

## 人間科学研究科教授会議事要旨

日	時	2023年6月22日(木) 13:42~14:24
場	所	ユメヌホール(207講義室)
出席者		渥美研究科長 青野、足立、荒牧、五十嵐、稲場、エツロット、遠藤、老松、太田、大谷、岡部、勝、鹿子木、川端、北山、吉川、木村(涼)、クロイドン、後藤、権藤、小林、近藤、斉藤、佐々木、澤村、志水、白川、管生、杉田、園山、高田、高橋、辻、中井(宏)、中井(好)、中野、西森、入戸野、野坂、野尻、野村、平井、福岡、藤川、藤目、三浦、宮本、三好、村上、モハーチ、森川、森田(敦)安元、八十島、山田(一)、山田(陽)、山中、山本(倫) (計59名)
オブザーバー		なし
欠席者		篠原、玉城、千葉 (計3名)
海外渡航者等		岡田、河森、鈴木、森田(邦)、綿村 (計5名)

[議事に先立ち、前回(5月25日)の議事要旨を確認した。]

### (協議事項)

#### 1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 2. 行動生態学講座教授(又は准教授又は講師)選考委員会の設置について

行動生態学講座教授(又は准教授又は講師)選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、選考委員について、及びこの委員会は、人間科学研究科テニユアトラック制度の実施に関する内規 第5条第3項に定める、テニユアトラック採用選考委員会を兼ね、候補者の業績により、テニユアトラック教員として採用することがあること、および人事計画委員会との情報共有、調整を経ていることについての補足があった。

#### 3. 教育環境学講座教授選考委員会の設置について

教育環境学講座教授選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、選考委員について、及び本人事については、人事計画委員会との情報共有、調整を経ていることおよび本部通知である「教員上位職における女性比率向上施策(差額人件費支援)」に本研究科が申請し採択されたことを受け選考するものであることの補足があった。

#### 4. 人間科学研究科附属未来共創センター規程の一部改正について

資料1に基づき、人間科学研究科附属未来共創センター規程の一部改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、本規程は全学規程であるため本部へ改正依頼の手続きを進めることの補足があった。

#### 5. 令和5年度部内委員会委員について(追加・変更)

資料2に基づき、令和5年度部内委員会委員の追加(1件)および変更(1件)について説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 6. その他

なし。

(報告事項)

1. 各種委員会報告

各委員等から順番に報告

[学内関係]

- (1). 国際教育交流センター教授会 (5.26 大谷教授)
- (2). 入試広報小委員会 (5.31 木村教授)
- (3). 吹田地区事業場安全衛生委員会 (6.2 中野准教授)
- (4). ファカルティ・ディベロップメント委員会 (6.7 西森副研究科長)
- (5). 教育課程委員会 (6.9 斉藤教授) **【資料3】**
- (6). 人文社会科学系戦略会議 (6.14 研究科長)
- (7). 人文社会科学系オナー大学院プログラム運営委員会 (6.14 研究科長)
- (8). グローバル日本語教育研究拠点運営会議 (6.14 研究科長)
- (9). 学生生活委員会 (6.14 岡部教授)
- (10). 全学教育推進機構会議 (6.16 澤村教授)
- (11). 医歯薬生命系戦略会議 (6.21 村上副研究科長)
- (12). 理工情報系戦略会議 (6.21 西森副研究科長)
- (13). 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (6.21 メール会議 研究科長)
- (14). 教育研究評議会 (6.21 西森副研究科長) **【資料4 (別途掲載)】**
- (15). 部局長会議 (6.21 研究科長) **【資料5 (別途掲載)】**
- (16). キャンパスライフ健康支援・相談センター運営委員会 (6.21 研究科長)
- (17). 吹田地区事務長会 (6.13 小牧事務長)

[部内関係]

- (1). 教務委員会 (6.15 斉藤教授)
- (2). 運営会議 (6.21 研究科長)
- (3). 入学試験委員会 (6.22 研究科長)
- (4). 各室等報告
  - 未来共創センター (村上副研究科長) **【資料6】**
  - 学生支援室 (岡部教授)
  - 研究推進室 (権藤教授)
  - 超域イノベーションプログラム博士課程プログラム (三好教授) **【資料7】**
  - 国際交流室 (大谷教授)
  - サイバーメディア室 (西森副研究科長)

2. 臨床教育学講座准教授（又は講師）選考委員会選考委員の変更について

令和2年5月28日に設置が承認された臨床教育学講座准教授（又は講師）選考委員会（この委員会は、候補者の業績により、テニュアトラック教員として採用することがあるため、テニュアトラック採用選考委員会を兼ねている。）について、主査から、公募を2度行ったが適任者がおらず、今後、3度目の公募を行うに際し、選考委員のメンバーに変更はないが、主査を変更したとの連絡があった旨の報告があった。

3. 海外渡航について

資料8に基づき、海外渡航の届出12件について報告があった。

#### 4. その他

##### (1) 令和5年度「女性のチャレンジ賞」受賞について

内閣府から文部科学省および本学人事課経由で依頼のあった令和5年度「女性のチャレンジ賞」（起業、NPO法人での活動、地域活動等にチャレンジし、活躍する女性個人、女性団体・グループ等を表彰するもの）について、本研究科教員を推薦したところ、受賞が決定し、このたび6月24日（土）に栃木県宇都宮市で開催される内閣府主催の「令和5年度 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」のプログラムの一部として【令和5年度女性のチャレンジ賞表彰式】が実施される旨の報告があった。

なお、本件についての情報解禁は6月24日（土）正午、新聞は夕刊解禁とのこと、ご留意願うことの補足があった。

##### (2) 2023年度英語論文の投稿支援事業（前期）について

資料9に基づき、令和5年5月30日付け通知により研究科内で周知している「2023年度英語論文の投稿支援事業（前期）」について報告があった。

##### (3) 大阪大学ソーシャルメディア私的利用ガイドラインについて

資料10に基づき、先般、教員が、研究者とし不適切投稿を行ったことについて、学外者から指摘があり、SNSの不適切な利用により、本学の名誉又は信用を傷つけたとき等、本学規程等に抵触した場合は、処分等の対象になることについて改めて注意喚起があった。

以上